議案第48号

専決処分の承認を求めることについて

下記事項について、地方自治法(昭和22年法律第67号)第179 条第1項の規定に基づき、特に緊急を要するため議会を招集する時間的 余裕がないことが明らかであると認め、平成31年3月29日専決処分 をしたので、同条第3項の規定によりこれを議会に報告し、その承認を 求める。

令和元年6月5日

提出者 東京都板橋区長 坂 本 健

記

東京都板橋区特別区税条例の一部を改正する条例

東京都板橋区特別区税条例(昭和39年板橋区条例第47号)の一部 を次のように改正する。

第19条の2第1項中「においては」を「には」に、「同項第1号に掲げる寄附金」を「同条第2項に規定する特例控除対象寄附金」に改め、同条第2項中「第314条の7第2項」を「第314条の7第11項」に改める。

付則第3条の5の2第1項中「平成43年度」を「平成45年度」に、「附則第5条の4の2第6項」を「附則第5条の4の2第5項」に、「同条第9項」を「同条第7項」に改め、同条第2項を削り、同条第3項中「第1項の規定の適用が」を「前項の規定の適用が」に改め、同項を同条第2項とする。

付則第3条の6中「第314条の7第2項第2号」を「第314条の7第11項第2号」に改める。

付則第5条の前の見出し中「寄附金控除額」を「寄附金税額控除」に 改め、同条第1項中「によつて」を「により」に、「第314条の7第 1項第1号に掲げる寄附金」を「第314条の7第2項に規定する特例 控除対象寄附金」に、「地方団体に対する寄附金」を「特例控除対象寄 附金」に、「地方団体の長」を「都道府県の知事又は市町村若しくは特別区の長(次項及び第3項において「都道府県知事等」という。)」に改め、同条第2項及び第3項中「地方団体の長」を「都道府県知事等」に改める。

付則第5条の2中「地方団体に対する寄附金」を「特例控除対象寄附金」に、「においては」を「には」に改める。

付則第6条第1項中「法附則第30条第1項」を「平成18年3月31日までに初めて道路運送車両法(昭和26年法律第185号)第60条第1項後段の規定による車両番号の指定(次項から第4項までにおいて「初回車両番号指定」という。)を受けた法附則第30条第1項」に、「当該軽自動車が初めて道路運送車両法(昭和26年法律第185号)第60条第1項後段の規定による車両番号の指定(以下この条において「初回車両番号指定」という。)を受けた月から起算して14年を経過した月の属する年度以後の年度分」を「平成31年度分」に改め、同条第2項から第4項までを削り、同条第5項中「附則第30条第6項第1号及び第2号」を「附則第30条第6項第1号及び第2号」を「所則第30条第6項第1号及び第2号」を「次の表」に改め、同項に次の表を加える。

第1項第2号ア	3,900円	1,000円
	6,900円	1,800円
	10,800円	2,700円
	3,800円	1,000円
	5,000円	1,300円

付則第6条第5項を同条第2項とし、同条第6項中「附則第30条第7項第1号及び第2号」を「附則第30条第3項第1号及び第2号」に改め、「以上の軽自動車」の次に「(ガソリンを内燃機関の燃料として用いるものに限る。以下この項及び次項において同じ。)」を加え、「第3項の表」を「次の表」に改め、同項に次の表を加える。

第1項第2号ア 3,900円 2,000円

6,900円	3,500円
10,800円	5,400円
3,800円	1,900円
5,000円	2,500円

付則第6条第6項を同条第3項とし、同条第7項中「附則第30条第8項第1号及び第2号」を「附則第30条第4項第1号及び第2号」に、「第4項の表」を「次の表」に改め、同項に次の表を加える。

第1項第2号ア	3,900円	3,000円
	6,900円	5,200円
	10,800円	8,100円
	3,800円	2,900円
	5,000円	3,800円

付則第6条第7項を同条第4項とし、同条第8項中「第7項」を「第 4項」に改め、同項を同条第5項とする。

付則第6条の2第1項中「第8項」を「第5項」に改める。

付 則

(施行期日)

第1条 この条例は、平成31年4月1日から施行する。ただし、第1 9条の2の改正規定並びに付則第3条の6、付則第5条及び付則第5 条の2の改正規定並びに次条第2項から第4項までの規定は、平成3 1年6月1日から施行する。

(特別区民税に関する経過措置)

- 第2条 別段の定めがあるものを除き、この条例による改正後の東京都板橋区特別区税条例(以下「新条例」という。)の規定中特別区民税に関する部分は、平成31年度以後の年度分の特別区民税について適用し、平成30年度分までの特別区民税については、なお従前の例による。
- 2 新条例第19条の2並びに付則第3条の6及び付則第5条の2の規

定は、平成32年度以後の年度分の特別区民税について適用し、平成31年度分までの特別区民税については、なお従前の例による。

3 新条例第19条の2第1項及び付則第5条の2の規定の適用については、平成32年度分の特別区民税に限り、次の表の左欄に掲げる新条例の規定中同表の中欄に掲げる字句は、それぞれ同表の右欄に掲げる字句とする。

第19条の2	特例控除対象	特例控除対象寄附金又は同条第1
第1項	寄附金	項第1号に掲げる寄附金(平成3
		1年6月1日前に支出したものに
		限る。)
付則第5条の	特例控除対象	特例控除対象寄附金又は法第31
2	寄附金	4条の7第1項第1号に掲げる寄
		附金(平成31年6月1日前に支
		出したものに限る。)
	送付	送付又は東京都板橋区特別区税条
		例の一部を改正する条例(平成3
		1年板橋区条例第22号)付則第
		2条第4項の規定によりなお従前
		の例によることとされる同条例の
		規定による改正前の東京都板橋区
		特別区税条例付則第5条第3項の
		規定による同条第1項に規定する
		申告特例通知書の送付

4 新条例付則第5条第1項から第3項までの規定は、特別区民税の所得割の納税義務者が前条ただし書に規定する規定の施行の日以後に支出する地方税法等の一部を改正する法律(平成31年法律第2号。以下この項において「改正法」という。)第1条の規定による改正後の地方税法(昭和25年法律第226号)第314条の7第2項に規定する特例控除対象寄附金について適用し、特別区民税の所得割の納税

義務者が同日前に支出した改正法第1条の規定による改正前の地方税 法第314条の7第1項第1号に掲げる寄附金については、なお従前 の例による。

(軽自動車税に関する経過措置)

第3条 新条例の規定中軽自動車税に関する部分は、平成31年度分の 軽自動車税について適用し、平成30年度分までの軽自動車税につい ては、なお従前の例による。

(説明)

地方税法等の改正に伴い、住宅借入金等特別税額控除の拡充及び軽自動車税の賦課の特例について定め、寄附金税額控除の要件を改めるほか、所要の規定整備をする必要があった。